

明

# 復日復興、着実に進む石川県志賀町



## ～観光の新たなカギは「太鼓」～



**富木八朔祭礼** 24日の本祭りでは住吉神社に神輿が集結。幡神社前には各地区のキリコが集まった。



### 志賀の太鼓

2人の打ち手が一つの太鼓を打つ「志賀の太鼓」(左)。素人でも打てるよう、打ち方を示す(上)。

石川県志賀町。能登島の中部に位置する人口約1万7千人の町だ。2024年元日、震度7の非特報に揺れに襲われ、災害関連死を含め20人が死亡、100人以上がけがをした。建物は約2400棟が全壊するなど、合わせて約1万6700棟が損壊した。8月23、24日、復旧復興に取り組み志賀町をメインに、周辺地域の姿を捉えた。

志賀町は、電車利用の 志賀町には長い時間を 牛、甘み、滑らかな口 場合、東京からは北陸新 かけて荒波によって岩盤 幹線を利用し金沢駅で下 が削られて作られた天然 車。のと里山街道を車で の洞窟「蔵門」、映画の ど、特産品も魅力的だ。 走れば計3時間半ほどで ロケ地にもなった日本最 行ける。レンタカーによ 古の本道灯台・旧福浦灯 催されるのが日本遺産で はレンタカーを利用し、 載されている全長約46 ある富来地域のキリコ祭 町内の宿泊施設に泊まる 1泊の「世界一長いベンリ」 「富木八朔祭礼」。初 人を対象に、宿泊代金か チ、さの貝など流日 約30基のキリコが乱 最大5千円を割り引く 松の海岸「増穂浦海岸」 舞する「お旅祭り」、2 用者宿泊助成金交付事 など、いくつもの観光ス 業を実施している。 ポットがある。 また、加能二や能登 される。



住吉神社での太鼓の演奏



### 福浦祭り

神輿を載せた神船の海上渡御は勇壮だ(右)。住民らの仮装行列も見もの(左)。

今年2年ぶりの通常開催。23日は11地区のキリコが町内八幡の富木八朔神社境内に集まり、午後7時から境内に駆け上がり乱舞。法被姿の男衆が「サーセイッ、サーセイッ」の掛け声も限られた通過点で、輪島や珠洲が復元するかも。いまが、活すればまた通過点になるかも。いまが、活すればまた通過点になるかも。いまが、活すればまた通過点になるかも。

志賀の太鼓は、2人の打ち手が一つの太鼓を打つのが特徴。今年7月に「鼓動」が観光協会主催で「鼓動」の頂「トナメント」が開催された。2人1組が参加条件だが、今回は3人1組で、今年に巡行ルートが縮小して開催された。無形民俗文化財「福浦祭」が2年ぶりに開催された。昨年地震の影響で神事のみで執り行われ、今年に巡行ルートが縮小して開催された。無形民俗文化財「福浦祭」が2年ぶりに開催された。昨年地震の影響で神事のみで執り行われ、今年に巡行ルートが縮小して開催された。

# 被災地のいま

暗



①志賀町内のホテル。玄関前の土地が隆起し、段差が生じている。  
②輪島市門前を象徴する総持寺祖院も地震で建物被害を受けた。参道入口の灯籠は倒れたまま。  
③北前船の船主集会所として栄えた輪島市門前町の黒島地区。板張りの壁や窓格子、黒い屋根瓦の家並みが特徴で、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている。地震で被害を受け、国指定重要文化財「旧角海家住宅」は倒壊した。  
④輪島市の観光名所「トトロ岩」(権現岩)。形状がアニメ映画「となりのトトロ」のキャラクターにそっくりで、観光客に人気だったが、地震で左半分がなくなった。地盤の隆起で黒島漁港の中には海水がなくなった。波は消波ブロック付近まで来ていたが、今は白い砂浜になっている。

